



ゴンチャロフが創り続ける数々のお菓子に込められた"想い"。それはきっと、大切なひとに贈るやさしい"メッセージ"に似ています。

✦ ゴンチャロフの歴史

ゴンチャロフの創業の祖となったロシア人、マカロフ・ゴンチャロフ氏の創るチョコレートは、ロシアのロマノフ王朝から受け継がれた精神と伝統技術に裏打ちされた、繊細で華麗なものでした。

大正12年。当時の日本では、チョコレートを製造するための十分な原料や道具を揃えることがいかに困難なことであったかは、想像に難くありません。その困難な事業に彼を駆り立てたのは、愛する祖国への強い"想い"でした。その"想い"が当時の日本人の心をしっかりと捉え、ゴンチャロフを広く愛されるお菓子へと育て上げていったのです。

そして、90余年の時が流れました。ゴンチャロフ氏の技術と心意気は、今も私たちの商品に息づいています。愛するひと、愛するものへの限りない"想い"をお菓子に託して……。



✦ 日本初のウイスキーボンボン

当社が大正時代に日本で初めて手作りの"ファンシーチョコレート"、"ウイスキーボンボン"を創りだしたことから、「チョコレートのゴンチャロフ」、「高級チョコレートの老舗」として広く認識されるようになってまいりました。実際に歴史と実績のある高級チョコレートは、ゴンチャロフの大きな柱のひとつとして位置づけられていますが、現在の商品構成に占めるチョコレートの比率は約3割で、もはやチョコレートだけで"ゴンチャロフ"を語り尽くすことは困難になってきています。

現在のバラエティ豊かな商品群は、クッキー等の焼菓子、ゼリー等の冷菓、常温で食べるペクチンゼリー、キャンディー、洋生菓子などで構成され、これらが新しいゴンチャロフのイメージ創出に重要な役割を担っています。

私達は、あらゆることに"こだわり"続けることが、お客様にゴンチャロフの"企業スピリット"―信頼される商品づくりを目指し、信頼されるサービスを提供する―を伝えることに繋がると確信しています。

